

各常任委員会の  
主な質疑から

総合企画常任委員会

総合企画については、何年間ものものを予定しているのか。

また、財政健全化計画及び行政改革計画との整合をどのように考えているのか。

総合企画は、将来を見据えた本県のあるべき姿を示した上で、来年度から三カ年の計画としてまとめる予定である。

また、三計画については、両副知事を議長に設置した計画策定調整会議において、随時、整合性を図っていくこととしている。

総務常任委員会

競馬組合の議員報酬額はいくらか。また、他の団体と比べるとどうか。さらに、議員報酬額については、県として今後どのような対応を考えているのか。

年額で、議長は百八十八万八千八百八十円、副議長は百八万四千八百六十円、議員は九十九万八千七百六十円と聞いている。この額は他団体と比べ最も高く、二番目に高い愛知県競馬組合は約半額である。知事は管理者であるものの、県は一部事務組合の構成員として意見を述べる立場にとどまっております。今後、議員報酬額については組合に対して適切に対応するように働きかけてまいりたい。

健康福祉常任委員会

すこやか出産応援事業において、公費の助成対象となる検査項目や助成額が自治体ごとに異なっており、無料だと思っている方がいるので、混乱を少しでも防ぐために、事前の方策が必要と思うかどうか。

利用者の混乱を招かないように、周知徹底することは必要であると考えており、母子健康手帳を配る際に、あわせて注意書きを配布することを考えている。

また、県では、受診券のつづりの中に、自己負担がある旨の一文を加え印刷するよう市町村に協力をお願いしており、さらに、周知徹底をしていきたい。

環境生活警察常任委員会

ゆめ半島千葉国体・ゆめ半島千葉大会の開催に当たって、千葉らしさの演出はどのように考えているのか。

また、財政状況が厳しい中で競技会場となる市町からの要望に対して、どのように対応しているのか。国体の開会式会場が野球場という会場特性を生かすとともに、県内を代表する伝統芸能の競演等により、千葉の魅力を表現していきたい。

また、会場地市町に対しては、今年度実施する競技別リハール大会の開催経費の補助を行っている。

本大会の補助については、先催県の状態を参考にしながら検討していきたい。

商工労働企業常任委員会

ふるさと雇用再生特別基金事業は、事業終了後も雇用を継続していくことはできるのか。

本事業は、労働者が事業終了後も引き続き雇用されたり、事業での経験を生かして、他の企業等で仕事に就けるような事業を対象としている。

また、企業が事業終了後も引き続き正社員として雇い入れる場合には、一時金を支給することとなっている。

農林水産常任委員会

受粉用ミツバチの不足が全国的な問題となっているが、本年度は足りているのか。

また、来年度以降の確保はどのように行っていくのか。

本年度においては、イチゴ、ナシでは百パーセントの確保ができた。

一方、スイカ、メロンでは七〇%程度であったが、手配などで対応した結果、作柄は順調で、前年を大幅に上回る出荷量となった。

なお、本年四月一日に、知事と農協中央会ほか三農業団体の連名で、農林水産大臣に対してミツバチの確保と供給体制の改善を要望したところである。

今後、園芸農家における農薬の使用制限、ハチのえさの補給などの適正管理や、早期予約による希望数量の確保など、園芸農家と養蜂農家の連携を強化することにより、来年度以降の安定的確保に努めていきたい。

県土整備常任委員会

東京湾アクアライン社会実験について、どのように評価しているのか。

現在立ち上げ準備をしている社会実験協議会において、さまざまな調査資料などを分析し、交通渋滞、観光振興、企業立地、物流の効率化などの指標について検討し、定量的な形で表していきたい。

また、ユーザーの声を多く取り入れ、中間報告、最終取りまとめと段階的に報告したいと考えている。

文教常任委員会

(仮称)千葉県の教育を元気にする有識者会議とはどのようなものか。

学力向上やいじめ・不登校など、昨今のさまざまな教育課題に対応し、質の高い千葉の教育の実現に向け、幅広い視点から今後の教育のあり方を検討するため、設置しようとするものである。

ちば中学生県議会決議文

スポーツの振興と  
健康で活力あふれる  
ちばづくりに関する決議

千葉県では、来九月二十五日から、「ゆめ半島千葉国体」が十一日間にわたって、その後、十月二十三日から全国障害者スポーツ大会「ゆめ半島千葉大会」が三日間にわたって、開催されます。

国民体育大会は、広く国民の間にスポーツを普及し、国民の健康増進と体力の向上、地方スポーツの振興と地方文化の発展を目的とする、日本最大のスポーツの祭典であり、全国障害者スポーツ大会は、障害のある方が競技等を通じてスポーツの楽しさを体験するとともに、人々が障害に対して理解を深めることを目的とする障害者スポーツの祭典です。

両大会において、私たち中学生も、千葉県の選手団を力いっぱい応援するとともに、全国各地から集まる多くの選手や大会関係者、応援団の方々に心から歓迎し、一生の思い出に残る大会になるよう努めていきたいと考えています。

「ゆめ半島千葉国体」の大会期間中には、県内各地において一般の県民が参加し、体験することができるデモンストレーションとしてのスポーツ行事も数多く行われます。私たちは、両大会を通じて、各地で行われるハイレベルな競技、真剣に打ち込む姿をじかに観戦し、又はさまざまな関連行事に直接参加することにより、スポーツの持つ魅力を発見できるような心がけることが必要です。

「ゆめ半島千葉国体」、「ゆめ半島千葉大会」は、スポーツのすばらしさを再認識する絶好の機会です。スポーツは、爽快感や達成感、仲間たちとの連帯感などの精神的

充足や楽しさ、喜びをもたらす、さらには、体力の向上や、ストレスの発散、生活習慣病の予防など、心身の両面にわたる健康の増進に役立つもので、全ての世代の人々にとって、その生活から切り離せない重要なものであると考えます。このような立場から、ちば中学生県議会として、私たち中学生はもちろん、全ての千葉県民が、「ゆめ半島千葉国体」、「ゆめ半島千葉大会」の開催を契機として、スポーツに親むるとともに実践し、また、障害のある方に対する理解を深めることにより、豊かな心と健康やかな体を育み、健康で活力あふれるちばづくりにの実現に向けて、一層努力していくことを、強く希望します。

以上、決議する。

平成二十一年六月十一日  
ちば中学生県議会

四・五月  
臨時会のあらまし

四月臨時会は四月二十二日、五月臨時会は五月二十九日に招集されました。

四月には副知事の選任等議案七件、報告二件が、五月には給与に関する条例等の一部改正など議案二件が上程され、総務・農林水産・県土整備常任委員会委員長の審査結果報告及び討論が行われ、採決の結果、知事提出議案のすべてを可決・承認・同意し、それぞれ一日で閉会しました。

議会において選任された委員・議員

監査委員	登 倉 正己 (自民党)
千葉県競馬組合	正己 佐藤 (自民党)
	武久 小島 (自民党)
	はつ 堀江 (民主党)
君津水道会	寛章 川名 (自民党)

(平成21年7月8日現在)

常任委員会委員

委員会名	総合企画水道	総務	健康福祉	環境生活警察	商工労働企業	農林水産	県土整備	文教		
定数/現員	12/12	12/12	12/12	12/12	12/11	11/11	12/12	12/12		
委員長	佐野 彰 (自民党)	木下 敬二 (自民党)	谷田部勝男 (自民党)	江野澤吉克 (自民党)	渡辺 芳邦 (自民党)	秋山 光章 (自民党)	今井 勝 (自民党)	西田三十五 (自民党)		
副委員長	瀧田 敏幸 (自民党)	西田 譲 (自民党)	大野 真 (自民党)	松下 浩明 (自民党)	林 幹人 (自民党)	大松 重和 (自民党)	武田 正光 (自民党)	内田 悦嗣 (自民党)		
委員	自民党	伊藤 和男	斎藤 万祐	鈴木 良紀	田久保尚俊	浜田 穂積	酒井 茂英	本清 秀雄	阿部 絃一	
		成尾 政美	登 倉 登	川名 寛章	河上 茂	田中 宗隆	石井 利孝	遠藤 澄夫	宇野 裕	
		岡村 泰明	近藤喜久夫	石橋 清孝	小島 武久	皆川 輝夫	伊藤 勲	阿井 伸也	佐藤 正己	
		伊藤 丈	山中 操	木名瀬捷司	山口 登	鈴木 衛	白井 正人	石毛 之行	吉本 充	
		鈴木 昌俊	伊藤 昌弘	鶴岡 宏祥	服部 友則			亀田 郁夫	矢野 光正	
		白井 正一			信田 光保					
委員	民主党	河野 俊紀	田中 信行	遠藤 英喜	杉田 守康	天野 行雄	田中 明雄	高木 衛	横堀喜一郎	
		花崎 広毅	小泉 文人	磯部 裕和	堀江 圭司	矢崎 堅太郎	黒田 湯浅	高岩 衛	石井 宏子	
		高橋 浩	篠崎 史		竹内 圭	高松 健太郎			布施 健太郎	
					吉野 秀夫					赤間 正明
										岡田 幸子
委員	公明党		石川 信一	阿部 俊昭				塚定 良治		
委員	共産党		小松 実	丸山 慎一				三輪 由美		
委員	市民ネット・社民・無所属			大野 博美						
委員	無所属									

(平成21年7月8日現在)

議会運営  
委員会委員

16/16	
委員長	宇野 裕 (自民党)
副委員長	石井 利孝 (自民党)
委員	小島 武久
	山口 登夫
	皆川 輝夫
	木名瀬捷司
	西田三十五
	渡辺 芳邦
	今井 勝
	瀧田 敏幸
	松下 浩明
	田中 信行
高木 衛	
天野 行雄	
高松 健太郎	
塚定 良治	
赤間 正明	
岡田 幸子	
丸山 慎一	
大野 博美	
佐渡 齊	

(平成21年7月8日現在)